

2026年1月27日

格付投資情報センター（R&I）は以下の格付を公表しました。

筑波大学（証券コード：－）

【維持】

発行体格付： AA+ [安定的]

債券格付： AA+

【格付理由】

東京教育大学を前身として筑波研究学園都市（茨城県つくば市）に開学した研究型の総合大学。源流は1872年開学の東京師範学校にまで遡る。政府・民間の研究所が多数集積するつくば市に所在し、「学際性」と「国際性」を強みに優れた実績を残す。文部科学省所管の国立大学法人であり、教育・研究活動を先導する指定国立大学の指定を受けている。教育政策上の極めて高い重要性和筑波大学自体の事業基盤の強さを格付に反映している。

大学を主とする高等教育機関は教育と研究、社会貢献に寄与する公共財として非常に重要な役割を果たす。とりわけ国立大学は高等教育の実行機関として政策上の重要性が極めて高い。国立大学の法人化以降、20年が経過した。この間に運営費交付金などの財政面のサポートは徐々に弱まったが、政府は国立大学に自律的な運営の確保を求め、各種施策や法律改正などを通じて後押ししてきた。政府との緊密な関係に変化は予想されず、国立大学法人は政府系機関の一角として強固な信用力を備える。

企業が費用を負担しながら筑波大学と研究を進める「開発研究センター」は11カ所にまで増え、共同研究費の増加に貢献している。筑波大学、米ワシントン大学、NVIDIA、Amazonの4者は提携を結び、10年間にわたり約75億円の支援を得て、人工知能（AI）分野の研究、人材育成、社会実装などを進めることになった。今後も研究関連の自己収入の増加に寄与しよう。研究体制・研究の質向上を目指して「高等研究院」を2024年度に設置した。所轄官庁や一般企業の経営層と関係を深め、つくば市周辺に立地する政府系研究機関や民間研究所を巻き込んでいく計画だ。大学を核とした研究力強化につながるか、確認していく。

附属病院は県内唯一の「特定機能病院」として重要な役割を担う。「高度救命救急センター」の指定も受け、急性期の高度医療サービスも提供する。もともと、附属病院の業務損益は2024年度に64億円の赤字となり、法人全体の当期総利益も赤字に陥った。人件費上昇・診療経費の増加が続く中、病棟改修工事に伴う修繕費増加や退職引当金の計算方法変更といった特殊要因も大きく響いた。2025年度は病床稼働率引き上げやコスト削減などの自助努力のほか、補助金獲得を支えに収支均衡を目指しているが、引き続き経営環境は厳しい。筑波大学の対応とともに、政府の医療関連施策を注視していく。

規模の大きな国立大学として文部科学大臣から準特定国立大学法人の認定を受け、2025年に運営方針会議を設置した。事業・財務戦略面では学内組織を見直し、プロボスト（教学担当責任者）を任命した。2024年に経験豊富なCF0を外部から招へいし、財源多様化と資産運用の高度化を進めてきた。2025年度に入り、CF0が財務戦略全体を相互調整する役割を担うなど、ガバナンス体制に磨きをかけている。優れた研究力を武器に国際卓越研究大学の第2回公募に申請したものの、今回は選から漏れた。次回の認定取得へ向けた各種施策と認定結果に着目していく。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画部(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

©Rating and Investment Information, Inc.

【格付対象】

発行者：筑波大学

【維持】

名称	格付	格付の方向性		
発行体格付	AA+	安定的		
名称	発行額	発行日	償還日	格付
第1回筑波大学債券	200億円	2022年10月19日	2062年3月17日	AA+

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画部(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行者が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行者から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

信用格付に関わる事項

格付関係者	筑波大学
主任格付アナリスト	喜多 総治郎
信用格付を付与した日	2026年1月27日
主要な格付方法	政府系機関等の格付の考え方 [2025/12/18]、事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2024/06/24]、学校法人 [2024/05/22]
情報提供者	格付関係者

利用した主要な情報	決算書類、開示情報、格付関係者から入手した情報等
品質確保のための措置	公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。格付アナリストが妥当性を判断した情報であること。
格付方法の概要	次のウェブサイト上に上記格付方法及び考慮した他の格付方法をともに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html
評価の前提	次のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html
格付符号と定義	次のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html

信用格付の前提、意義及び限界

R&Iの信用格付は、発行体が発行金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。

R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を取り下げることがあります。

利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。

一般に投資に当たって信用格付に過度に依存することが金融システムの混乱を引き起こす要因となり得ることが知られています。

信用格付の付与について 代表して責任を有する者	後藤 潤
信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官(格付)第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画部(広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

©Rating and Investment Information, Inc.